

2025 年度予算 主なこども施策に関する事業

一般事業

No.45	事業名	こども計画の推進（関連事業）※重複有り	2025 年度 予算額	401,708 (重複有り) 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------	-------------------	----------------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

2025 年度からスタートする豊岡市こども計画を推進するにあたり、新年度予算のこども・子育て関連事業のうち、主な新規・拡大する事業を、豊岡市こども計画の戦略体系図に沿って挙げる。

2 主な事業（新規・拡大）

(1) 主要手段 1 「こどもの多様性が尊重され、自己肯定感を持って自分らしく暮らしている」

ア こども支援センターの体制強化【こども支援課】608 千円 拡大
不登校支援の「ふれあいルーム」の利用者増に対応するため、補助員を増員する。

イ 全国高校総体を開催【文化・スポーツ振興課】1,545 千円 新規
2026 年に全国高等学校総合体育大会の登山競技（養父市と共同）とカヌー競技を市内で開催する。併せて、ジオパーク、海・山という安全な大自然を有したまち「豊岡市」を全国にアピールする。なお、2025 年度は受入れ準備を行う。

ウ 中央公園の整備（再掲 No. 29）【都市整備課】129,300 千円 拡大
老朽化した旧市民体育館を解体・撤去し、公園施設の利便性、安全性の向上を図るとともに、既存の公園機能を拡充する。3×3 コート、スケートボード場、多目的グラウンドを整備する。

エ フリースクール利用者の支援【学校教育課】2,400 千円 新規
不登校児童生徒の社会的自立に向けた自由な学びや社会とのつながりを支援するため、フリースクール等の民間施設を利用する児童生徒の保護者に対して、利用経費の一部を助成する。

オ 学習支援ソフトの導入（一部再掲 No. 39）【学校教育課】5,366 千円 新規
学習支援ソフトを導入し、学びの多様化と質の向上を図る。

(2) 主要手段 2 「安心して妊娠・出産ができている」

ア 妊婦健康診査費助成額の拡大【こども未来課】39,200 千円 拡大
上限額を 88,000 円から 112,000 円へ引き上げる。
現在、初回 23,000 円+5,000 円×13 回のところ、初回 23,000 円+5,000 円×7 回+9,000 円×6 回とする。

イ 多胎妊婦の健康診査費助成制度の創設【こども未来課】125 千円 **新規**
多胎妊婦は単胎妊婦に比べ健診回数の追加が必要であるため、助成対象回数を 5 回分（5,000 円×5 回）追加する制度を創設する。※アに追加。

ウ 低所得妊婦の初回産科受診料助成制度の創設【こども未来課】50 千円 **新規**
経済的負担の軽減を図るとともに、状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、初回の産科受診料を助成する制度（上限 10,000 円）を創設する。

エ 1 か月児健康診査費助成制度の創設【こども未来課】1,755 千円 **新規**
1 か月児の健康診査費を助成する制度（上限 4,500 円）を創設する。

(3) 主要手段 3「安心して子育てができています」

ア 子どもの医療費助成制度の拡充(再掲 No. 8)【国保・年金課】220,737 千円 **拡大**
児童（小学 4 年生から中学 3 年生まで）の外来受診について、従来は非課税世帯のみ無料としていたものを、市民税所得割 120 千円未満の世帯までとし、市民税所得割 120 千円以上 235 千円未満の世帯は 1 か月 1 医療機関につき自己負担限度額を月額 300 円とする。
また、高校生等の入院療養に対する助成制度を創設する。

イ 豊岡市こどもセンター機能の設置【こども支援課】474 千円 **新規**
2025 年 4 月に豊岡市こどもセンターの開設に伴い、統括支援員と家庭支援コーディネーターを配置し、こどもや子育て家庭に対する相談支援体制を強化する。

ウ こども・子育て支援施策の情報発信【こども未来課】148 千円 **新規**
妊娠から幼児期までの子育て支援サービスが俯瞰してわかるリーフレットや、居場所マップを作成する。



担当課名【こども未来課】（内線 2571）

施策体系番号 4-1-1-4

No.29	事業名 中央公園の整備	2025 年度 予算額	129,300 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

老朽化した旧市民体育館を解体・撤去し、公園施設の利便性、安全性の向上など、既存の公園機能を拡充する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

中央公園内に立地する老朽化した旧市民体育館を解体・撤去した後、公園で生じている利用者間の競合や、スケートボード場の老朽化および歩行者の安全確保などの課題を解決するため、バスケットボール場を体育館跡地へ移転し、3×3（スリーエックススリー）コートを2面に拡充するとともに、バスケットボール場跡地を多目的グラウンドとして整備する。

また、スケートボード場は、左岸の南側に移転し、歩行者導線から分離して安全を確保するとともに、滑走面・セクションの整備など機能の拡充を図る。

(2) 事業期間

2024 年度～2025 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

181,290 千円（合併特例債 95%）

3 2025 年度予算

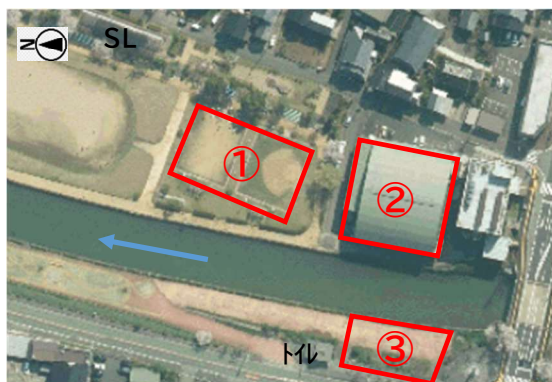
(1) 予算額

129,300 千円（合併特例債 95%）

(2) 事業内容

旧市民体育館解体及び中央公園整備（多目的広場、3×3コート、スケートボード場）

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）



- ① 多目的広場
- ② 3×3コート2面
- ③ スケートボード広場

担当課名【都市整備課】（内線 2481）

施策体系番号 3-2-6-1

No.39	事業名	学校現場における ICT の積極的な活用	2025 年度 予算額	128,236 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

時代のニーズに応じた ICT 環境の整備を図り、学校現場における ICT の積極的な活用を推進する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア GIGA スクール構想を推進するため、第 1 期（2020 年度）に購入した小中学校の学習用端末を、国県の補助事業を活用して更新する。

イ 全小・中学校に学習支援ソフトを導入することで、児童・生徒が自分の意見や思考の流れを可視化して説明したり、お互いの意見や考えを瞬時に共有するなど、個別最適な学びと協働的な学びを促進する。

ウ 採点支援ソフト（答案用紙を画像化して取り込み、デジタル端末を使って自動採点するソフト）を導入し、テストの採点や集計に伴う教職員の負担を軽減し、超過勤務の縮減を図る。

(2) 事業期間

2025 年度～

(3) 事業主体

豊岡市



(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

ア 329,725 千円（2025～2026 年度）
（公立学校情報機器整備事業費補助金：補助率 2/3）
イ・ウ 6,906 千円／年（2025 年度～）

3 2025 年度予算

(1) 予算額

ア 121,330 千円【債務負担行為／2026 年度：206,250 千円】
イ・ウ 6,906 千円

(2) 事業内容

ア 中学校の学習用端末更新 121,330 千円
（タブレット端末 2,179 台の更新及び付属品の購入）
イ 小学校・中学校への学習支援ソフト導入 5,366 千円
ウ 中学校への採点支援ソフト導入 1,540 千円

担当課名【教育総務課・学校教育課】（内線 2701・2721）

施策体系番号 4-1-3-2

No. 8	事業名	子どもの医療費助成制度の 拡充	2025 年度 予算額	220,737 (追加扶助費 千円 21,740)	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------------	-------------------	---------------------------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

子どもの医療費について、児童の外来療養に対する助成額を拡充するとともに、新たに高校生等の入院療養に対する助成を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ア 児童（小学4年生から中学3年生まで）の外来受診について、医療費自己負担額を無償とする対象世帯の範囲を拡大する。（非課税世帯のみから市民税所得割額120千円未満の世帯へ）
- イ 児童の外来受診について、市民税所得割額が120千円以上235千円未満の世帯は、1か月1医療機関につき負担限度額を300円とする。（対象者について負担限度額月額1,600円を300円に）
- ウ 高校生等の入院療養に対する助成を新たに設ける。

【現行】

年齢・学年			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
所得制限			無し	無し（2026年6月末まで）									市町村民税所得割額23.5万円未満								
自己負担額	外来	自己負担額	0円										(非課税世帯以外) 2割負担・上限1,600円						助成なし		
													(非課税世帯) 0円								
	入院	自己負担額	0円																助成なし		

自己負担額の外来・自己負担額は、2026年6月末までの特例措置。

【拡充後】

年齢・学年			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	
所得制限			無し	無し（2026年6月末まで）										市町村民税所得割額23.5万円未満								
自己負担額	外来	自己負担額	0円											(市町村民税所得割額12万円以上) 上限300円					助成なし			
														(市町村民税所得割額12万円未満) 0円								
	入院	自己負担額	0円																0円			

(2) 事業期間

2025年7月1日～

(3) 事業主体

豊岡市

3 2025 年度事業予算

(1) 予算額

ア	乳幼児等医療費助成事業（0歳児～小3）全体	151,627 千円
	（うち扶助費	140,433 千円）
	〔制度見直しに係る増減額〕	
	・制度改正に係るシステム改修分	6,000 千円
イ	こども医療費助成事業（小4～高3）全体	69,110 千円
	（うち扶助費	66,620 千円）
	〔制度見直しに係る増減額〕	
	・助成拡充による扶助費（市単独助成）	<u>21,740 千円</u>

(2) 事業内容（再掲）

受診に係る一部負担金（2025 年 7 月 1 日～）

対象者		自己負担	
対象年齢	所得制限	外来	入院
0 歳	なし	無償	無償
1 歳～小3	なし	無償	
小4～中3	あり（※）	保護者の市民税所得割額の合計が 12 万円未満の世帯 無償	
		上記以外の世帯 定率 2 割、負担限度額月額 300 円（1 医療機関、1 薬局ごと）	
高校生等		医療保険 3 割（助成なし）	

※ 保護者（父・母）または扶養義務者の市民税所得割額の合計が 23 万 5 千円未満であること。

担当課名【国保・年金課】（内線 2274）

施策体系番号 1-2-7-2